



1面 目次／平成 27 年度県国際交流・協力ネットワーク会議に出席して 2面 ふらりアジアひとり旅（その 3） 3面 異文化トークサロンのお知らせ（ネパール編）／TIFA サロン「世界の料理を楽しむ集い」終了／井野団地「ふれあい夏祭り」に参加して 4面 日本語教室NOW戸頭教室（日曜日）の「ひとコマ」／日本語教室ボランティアの募集／新会員紹介

平成27年度 県国際交流・協力ネットワーク会議に出席して

7月2日（木）茨城県国際交流協会（IIA）主催の本会議が開催されました。県内の市町村および民間の国際交流推進組織・協力団体等の連絡会議であり、本年も 140 名が参加、取手市役所からは 2 名、TIFA より 2 名が出席しました。

初めに茨城県国際交流協会より平成 27 年度の事業計画および国際化推進事業について報告がありました。配布資料「茨城県国際化関連資料」（P29）、「平成 27 年度茨城県国際化（多文化関連）関係一覧」（P40）を見ると、市町村・民間の国際交流事業の概況や県レベルでの外国人のための施策が一覧できます。（IIA の HP に大半の資料が掲載されています。）外国人のために役立つ情報を TIFA のホームページにもリンク活用していく等の工夫をさらに高めていきたいと思いました。

その後の午前の全体会では、東海日本語ネットワーク副代表 米勢治子（よねせはるこ）氏による講演「国際交流とコミュニケーション～やさしい日本語の活用～」が行われました。災害・緊急時の情報伝達手段としての多言語翻訳が間に合わなかった過去の反省から、外国人に必要な情報を必要度・重要度の高い情報だけは、日常的に「やさしい日本語」（多言語翻訳不要）を広く一般的に普及させたい、緊急時にも役立つ、しかも誰もがコミュニケーションできるようにしたいというものです。弘前大学、一橋大学、NHK 放送技術研究所、愛知県・大阪府・横須賀市・浜松市などで先進的取り組みが行われており、私自身これらの活用を先ず試行してみたいと思いました。

午後は、3 つの分科会に分かれました。事例発表は、第 1 分科会：「外国人集住都市における多文化共生：常総市の取り組み」、第 2：「海外との交流：自治体の職員交流、及び NGO 団体との支援活動について」、第 3：「日本語ボランティア教室の情報交換、今後のあり方について」が行われました。これを基本に各グループ内で意見・情報交換が行われました。私は、近隣の国際交流推進の実情に触れたいとの思いから第 1 分科会に参加しました。常総市市民共同課佐内真由美氏が日系ブラジル、フィリピン、中国、ペルー等からの外国人集住都市の実情を紹介されました。取手市の外国別人口割合、主な取り組みも常総市と相当似通っており、TIFA としても多々参考になりました。



（交流部・日本語教室部 吉村 満毅）

ふらいアジアひとり旅(その3) 2014年10月20日~12月4日

【ベトナム編】 11月23日~12月4日

ネパール、ミャンマーで無計画な時間を費やした為に、9日間で北のハノイから南のホーチミンまで下るハードなスケジュールになった。毎日がツアーだ。

早朝に起きてハノイの宿の近くのホアンキエム湖畔に。TVで見っていた湖は大きく、しかし実物は想像していたものよりはるかに小さい。既に多くの市民がグループや個人で体を動かしている。音楽に合わせてエアロビ、体操、太極拳、社交ダンス、ドッジボールなど。中でも面白かったのは広場で、空を仰いで大声で笑ったり、泣いたり、叫んだり、手を取り合ったり、背中を叩き合ったりしている30~40人の集団だ。私も仲間入りした。日頃こんなに大声を発することは無い、肩を組んで動き回ることもない。笑う、泣く、喋る、喜怒哀楽をそのまま表現することは殆どない日々を過ごしている。これって人間が生きていく上でとても大事なことだ。小1時間もその集団に参加していると汗びっしょり。ベトナム市民は毎朝集まっては思い思いのグループに入り込んで、エクササイズをやっているのだ。楽しいし実に健康的だ。“ベトナムは私に合っているかも知れない。”と体を動かしながら思った。

予約していたフエの宿オリジナル・ビン・ジュアンは今までの宿で最高！綺麗な部屋、冷蔵庫付き、シャワー、トイレ、ベッドみんなきれい。日記と充電の為シャワーを浴びてロビーへ下りると、えー？10人の日本人が酒盛りをしている。この宿に今日はこんなに日本人がいたの？若者が多い。20代6人位、リタイア組、早期退職者、当地にいる日本人絵描きさんなど。オーナーの奥さんが日本人だと聞いていたが、彼女も一緒にビールを飲んでいる。新入りの私にも声がかかり、オーナーさんの奢りで本日3カン目のビールを飲む。お互いに旅情報の交換で夜が更けるまで話をしていた。(この時貰ったホーチミンの日本の旅行社(TNK JAPAN)の名刺が役に立つとは思ってもいなかった。) お開きになるとそれぞれに散らばり、この宿の宿泊者は3人で、他はビンジュアン系に宿泊中の人達だった。見知らぬ人たちが旅でこんな時間を共有できるって正にパッカーの醍醐味だ。また200円追加で豪華な朝食が食べれる。しかもとても美味しい。人気の宿のはずだ。

ホーチミンへのフライトでリュックのカバーが破れた。ベトナムエアで修理の交渉をした際、連絡先は？と聞かれたがまだ宿は取っていない。とっさに思い出したのは先日フエの宿の酒盛りで貰ったあの名刺。勝手に連絡先に指定させてもらった。親切な会社で滞在中何かとお世話になった。今度行くことがあれば是非ツアーなど参加させてもらおう。旅は終わった。ひとり旅はこれで最後にしようと思っていたが、逆に自信がついてまだ行けると思ってしまった。でも二人旅の方が断然心強いし、経済的。今度は旅ともを見つけて出かけよう。 おわり !!



(交流部 佐々木房子)

異文化トークサロンのお知らせ 「ネパール編」

ネパールはヒマラヤ山脈エベレストがある観光国、又 30 以上の民族が共存する多民族、多宗教国家として有名です。しかし今年 4 月 28 日にネパールの首都カトマンズ近郊で Mg7.8 の大地震が発生し、多くの家屋、文化遺産が被害を受けました。今回、取手在住のネパール出身者タパ・ディネシュさんに「ネパール大地震 2015、現状と復興への歩み」という題で講演していただくことになりました。参加費は無料です、どなたでも自由に参加できますのでぜひお越しください。

開催日時： 2015 年 9 月 20 日（日） 13：30～15：00

開催場所： 取手市福祉交流センター A, B 会議室

講師： タパ・ディネシュさん（TIFA 会員）

TIFAサロン「世界の料理を楽しむ集い」マレーシア編 終了

今回は従来の「世界の料理」とは趣を変えて、「料理を作り食べる」だけではなく、「参加者との交流を楽しむ」ことを加え、TIFAサロン「世界の料理の集い」という名前でマレーシア料理に挑戦しました。6 月 14 日（日）井野公民館調理室で開催されました。今回は料理を作らないで食べるだけの参加者も受け入れ、総数 30 名の参加者がありました。当日のメニューはマレーシア風チキン



カレー（ココナツ風味）、とデザートとしてマレーシア風お汁粉（タピオカ入り）でした。カレーの作り方は日本流と違い、具材を事前に油通しをしておくことでした。カレーに香ばしさが加わり大変美味しかったです。食後の交流の時間には日本人が移住したい国、NO.1 のマレーシアのことで話が盛り上がりました。

（広報部 鈴木忠男）



井野団地 ふれあい夏祭り

7 月 25 日（土）、26 日（日）、井野団地第 41 回ふれあい夏祭りがやってきました。取手市国際交流協会が参加して 3 回目の夏祭りです。井野団地 4 街区広場には 1 週間前から設置している盆踊り用やぐらやテントが青空に映え、提灯が風に揺れて夏祭りを盛り上げています。国際交流協会では、外国出身者や会員が井野団地夏祭りに来場した際の休憩場としてテントを設営しました。TIFA のテントではジュース、お茶、ビールの販売をして、来場者との交流を行いました。25 日には葉梨法務副大臣も来店して、インドネシア出身の当会員と交流をしていきました。



25 日には坂東太鼓の競演、26 日には夕焼けコンサートが開催されて来場者も増えてきました。TIFA のテントでも外国出身者と会員、一般市民がジュース、ビールを飲みながら和やかな雰囲気の中、国際交流が行われました。6 時 30 分からはメインの盆踊り大会がスタート。老若男女、子供たちが時間の過ぎるのも忘れて踊っていました。今年は、2 日間とも良い天気になり、飲み物の売上げも上々でした。

（総務部 萩原義夫）

ベトナムの女性たちが8名通ってきています。先日、赤いタチアオイの花びらを一枚とり、厚みのある付け根の方から割いて2枚にしようと悪戦苦闘していると、「ベトナムでも同じです。」と言いながら、さっと花卉を2枚にはがし、頬に貼って見せてくれました。私の田舎では花びらを途中まではがし、「鶏のトサカ」と言って鼻の頭につけて遊んだものです。アジア圏に共通する遊びだったことを発見しました。

フォンさん「日曜日に戸頭教室に来て日本語を勉強しています。宿題として文法や単語の課題をもらいます。TIFAの紹介で我孫子の交流会に行き、初めて着物を着たり、抹茶を点てたりしました。」ニャンさん「先生は鉛筆を何本も持ってきて、長い、短い、太い、細いなどいろいろな言葉を教えてくれたり、本物の花を持ってきて名前を教えてくれたりします。また『間違いさがし』の絵を見て、違いを言ったりします。TIFAのパーティーの時に私たちもベトナムのお菓子やお祭りを紹介しました。」二人から「日本語教室の先生方はみんな優しいです。晴れの日も、雨の日も来て教えてくれます。ありがとうございます。」と言われました。こちらこそ文化の違いを教わっています。今後も一緒に勉強しましょう。

(日本語教室部 宮本敏弥、ドン・チィ・フォン、チャン・ティ・タイン・ニャン)



長い、短い、太い、細いなどいろいろな言葉を教えてくれたり、本物の花を持ってきて名前を教えてくれたりします。また『間違いさがし』の絵を見て、違いを言ったりします。TIFAのパーティーの時に私たちもベトナムのお菓子やお祭りを紹介しました。」二人から「日本語教室の先生方はみんな優しいです。晴れの日も、雨の日も来て教えてくれます。ありがとうございます。」と言われました。こちらこそ文化の違いを教わっています。今後も一緒に勉強しましょう。

日本語ボランティア募集中<中央教室夜の部>

中央教室(夜の部)は、日本語ボランティアを募集中です。外国出身者の日本語学習支援に興味のある方は、教室見学においで下さい。今秋には、日本語ボランティア養成講座を計画していますので、ご参加頂けます。

中央教室(夜の部)は、福祉会館にて金曜日18時~19時30分まで開講しています。開講日詳細は、TIFAのホームページでご確認ください。

新会員紹介(敬称略)

石出 イアネツザパナ	永嶋 アウレリン	下野 マリサ	ガンジャ・ビー・ライ
サハニ・チトリ・クサラ	閻 秀麗	下野 浩輝	ブライエル・ペンヤロヨ
グエン・トウ・チャン	呉 彬榮	唐 志芳	
グエン・ティ・レー	パンダリ・ピスヌ	郡司 理江	
グエン・ティ・フーン	パンダリ・ヒマ	竹原 里美	
ゴー・ティ・フーン	タパ・シタ	マーク・リッチモンド・カナロ	
井谷 マニリン	斉藤 拓哉	テベラ・カレン・ジョイ	

連絡先：取手市国際交流協会事務局 取手市役所秘書課内

TEL:0297-74-2141 内線 1112

FAX:0297-73-5995

E-Mail:hisho@city.toride.ibaraki.jp ホームページ:http://www.tifa-japan.com